

令和5年度採用 会計年度任用職員 募集要項

山梨県立甲府昭和高等学校

1 目的

この実施要項は、令和5年度に採用する山梨県立甲府昭和高等学校に勤務する会計年度任用職員の募集について定めたものである。

2 募集する職種、教科（科目）及び採用人数

- (1) 非常勤講師 …… 数学科：2名
理 科：1名
保健体育科：1名
家庭科：1名
情報科：1名
- (2) 非常勤実習助手（視聴覚） …… 1名

3 受検資格

次の各号に該当すること。

- (1) 地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の欠格条項に該当しない者
- (2) 非常勤講師は、志望する校種及び教科に相当する教諭の免許状を所有する者、又は令和5年3月31日までに取得見込みの者
非常勤養護講師・非常勤看護師は、業務に必要な免許状を所有する者、又は令和5年3月31日までに取得見込みの者
- (3) 非常勤講師は、臨時的任用教職員人材バンク（以下「人材バンク」という）に登録されている者

注1) 登録は、臨時的任用教職員勤務記録カード（以下「臨採カード」という。）を山梨県教育庁義務教育課に提出することにより完了するため、未登録者にあつては受検申込時に併せて提出すること。

また、既に登録済みの者にあつては、登録事項に変更がある場合に再提出すること。

注2) 臨採カードは、義務教育課、各教育事務所において配布しており、郵送でも請求することができる。

（詳細は山梨県ホームページの義務教育課ページを参照）

4 任用期間

- (1) 非常勤講師・非常勤実習助手
……原則として令和5年4月 1日～令和5年7月22日（前期）
令和5年8月24日～令和6年3月31日（後期）

5 勤務時間

- (1) 非常勤講師
 - ①週1日から5日の間
 - ②1日あたり1時間から7時間の間
 - ③原則として週あたり18時間以内とする

(2) 非常勤実習助手

- ①週4日
- ②1日あたり5時間

6 出願手続

(1) 出願に必要な書類等

- ①志願書(別紙様式1)
- ②履歴書(別紙様式2)
- ③教員免許状・更新講習修了確認証明書の写し(非常勤講師の受検者)
(有効期限あるいは修了確認期限が記載してあるもの)
養護教諭免許状の写し(非常勤養護講師の受検者)
看護師免許状の写し(非常勤看護師の受検者)
※取得見込の者は、取得見込証明書

(2) 出願書類の提出

- ①提出先 〒409-3866 山梨県中巨摩郡昭和町西条3000
山梨県立甲府昭和高等学校 教頭 折居 篤あて
- ②提出方法 郵送又は持参(メール便等の消印のないものは不可)
出願書類は、封筒に入れ、表面に「会計年度任用職員志願書在中」と朱書すること。
- ③受付期間 令和5年3月2日(木)～3月17日(金)
(3月17日の消印有効)
持参する場合の受付時間は、午前9時から12時まで
午後1時から5時まで
ただし、土曜日、日曜日及び祝日を除く。

7 検査内容

(1) 書類選考検査

本校において、出願書類により書類選考検査を行う。

(2) 面接諮問検査

- ①日時 書類選考検査終了後、電話にて連絡する。
- ②会場 〒409-3866 山梨県中巨摩郡昭和町西条3000
山梨県立甲府昭和高等学校

8 検査結果

採用予定者には、令和5年3月22日頃以降に本人に連絡する。

9 採用連絡後の書類提出

採用予定として連絡を受けた者は、本校に次の書類を提出すること。

なお、令和5年3月31日までに教員・養護教諭・看護師免許を取得見込の者は、当該免許を取得次第、その写しを本校に提出すること。

- (1) 提出書類
 - ①健康診断書（別紙様式3）（全ての職種）
（任用開始日の1年前までに受診したもの）
 - ②最終学歴の卒業証明書（見込証明書）又は卒業証書の写し
（寄宿舍指導員・看護師・特別指導員・SSH事務職員のみ）
 - ③在職証明書又は発令通知書の写し（前職がある場合）
（看護師・特別支援員・SSH事務職員のみ）
- (2) 提出期限 令和5年3月24日（金）
- (3) 提出先 〒409-3866 山梨県中巨摩郡昭和町西条3000
山梨県立甲府昭和高等学校 教頭 折居篤あて

10 報酬（報酬額は見込であり、今後変更の可能性があります。）

- (1) 非常勤講師
 - 2,820円/時間（採用予定の校種・教科に係る教員免許状保有者）
 - 2,470円/時間（採用予定の校種・教科に係る臨時免許状保有者）
 - ①通勤のために要した費用については勤務日数に応じて支給する。
 - ②期末手当については支給しない。
- (2) 非常勤実習助手
 - 1,650円/時間
 - ①通勤のために要した費用については勤務日数に応じて支給する。
 - ②期末手当については支給しない。

11 勤務時間、勤務内容
面接諮問検査時に連絡

12 問い合わせ先
山梨県立甲府昭和高等学校 担当者：教頭 折居 篤 TEL055-275-6177

13 その他
記載された個人情報、選考検査の実施及び会計年度任用職員の任用のために使用し、その他の目的では利用しない。

(別紙様式1)

【表面】

令和5年度採用 山梨県県立学校会計年度任用職員選考検査 志願書

①希望する非常勤の職・教科		受付番号			
職種	非常勤講師 <small>特別非常勤講師 就労支援職業教育</small>	養護 教育 実習 講師 相談員 助手	SSH 特別 事務 支援員 職員		
教科 (科目)	()		②職員番号 (わかる場合のみ記入)		
希望任用期間	希望する期間に○をつける。両方希望することも可。 () 前期：4月～7月末 () 後期：8月末～翌年3月		③人材バンク登録番号 (わかる場合のみ記入)		
ふりがな			⑤生年月日		
④氏名			年 月 日 () 歳 令和5年3月31日現在		
性別： 男 ・ 女					
⑥現住所 電話番号	〒 — 電話番号：第1() — 【自宅・携帯】 第2() — 【自宅・携帯】				
⑦令和5年4月 以降の住所	〒 — 電話番号：第1() — 【自宅・携帯】 第2() — 【自宅・携帯】				
⑧最終学歴 (学校名・学部・学科)	昭和・平成・令和 年 月 卒業・修了・中退・卒業見込				
⑨取得(見込) 教員免許状	校 種	区 分	教科(科目)	修了確認期限 有効期限満了日 取得見込日	取得見込等
	例1) 高等学校	1種	数学	平成12年3月31日	
	例2) 特別支援学校	2種	知的・肢体・病弱	令和5年3月31日	取得見込
				年 月 日	
				年 月 日	
				年 月 日	
				年 月 日	
				年 月 日	
※取得見込の場合は、令和5年3月31日までに取得見込みのものを記入すること。					
※次の免許資格があれば○をすること				運転免許(普通)・司書教諭	
⑩賞罰	有 無	年 月 日	賞罰の内容		
	有 ・ 無	年 月 日			
		年 月 日			
誓 約 書					
山梨県教育委員会 殿					
私は令和5年度採用山梨県県立学校会計年度任用職員選考検査を受検するにあたり、地方公務員法第16条及び学校教育法第9条に該当しないこと、また、志願書の記載事項が、事実と相違ないことを誓います。					
令和 年 月 日					
氏名(自署)					㊟

【裏面に続く】

【志望動機】
【職務に対する特性・自己PR等】

履 歴 書

現住所〒

氏 名

(旧姓)

年 月 日生

学 歴(小学校入学以後、空白期間がないように記入すること)

年 月 日～年 月 日	学校名	修業年数

資 格(免 許)

年 月 日	種 類	番 号	教 科	根拠規定	授 与 権 者

職 歴(空白期間がないように記入すること)

年 月 日～年 月 日	職務・学校等	任命権者

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

氏 名

印

健康診断書

住所：

氏名： 年齢： 歳 性別： 男・女

生年月日： 年 月 日生

検査項目

検査項目	所見	特記事項
1 視力	右 ・ (・) 左 ・ (・)	
2 血圧	～ mmHg	
3 胸部X線 (間接でも可)	間接・直接 撮影番号：	
4 尿糖	－ 土 + ++ +++ ++++	
尿	尿たん白	－ 土 + ++ +++ ++++
	尿潜血	－ 土 + ++ +++ ++++
5 総合所見		

診断日：令和 年 月 日

医療機関の住所：

医療機関名：

医師名：

印

(参 考)

代替職員の健康診断書の取扱一覧表

項 目	摘 要	備 考
1 検査項目	様式のとおり 1 視 力 2 血 圧 3 胸部X線（間接でも可） 4 尿（糖、たん白、潜血） 5 総合判定（所見）	
2 医療機関	・上記診断項目について実施できれば、制限は特になし	校医による診断書でも可
3 有効期間	・診断日から起算して1年以内 ・任用期間中に有効期間が満了した場合は、再度、健康診断書（写）を提出すること。	
4 提出時期	・発令の内申に必ず健康診断書（写）を添付すること（同一代替者でも、内申の都度、添付しなければならない） ・任用期間中に有効期間が満了した場合も、健康診断書（写）を提出すること	再度、健康診断書（写）を提出する場合は、所属と代替の種類（産休・育休等）がわかるようにすること
5 原本の保管	・健康診断書の原本は、代替者本人が保管すること ・必要に応じ、学校長が原本確認して（写）を作成すること	
6 学校長による原本の確認と診断書（写）への記入事項	・学校長は原本を確認して健康診断書（写）を作成した後、（写）の余白部分に「原本と相違ないことを確認しました。令和〇年〇月〇日」と記入し、校長印を捺印すること	「……相違ないことを証明しました。…」は不可